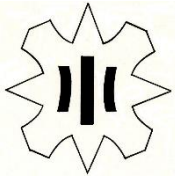


学校だより

Well-Being



こもれび

令和5年1月号

山中小学校長 尾崎 純子



令和5年、新しい年を迎え、3学期がスタートし早くも2週間が過ぎました。教職員一同、子どもたちのために力を合わせて頑張っていきます。本年も、変わらぬご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

始業式では、元気な子どもたちの顔がそろい、「3学期、がんばるぞ!」という思いが感じられました。新年を迎え、今年頑張りたいことなどを決めた子どもたくさんいたかと思いますが、頑張ろうと思った気持ちを忘れずに、努力を続けて、自分の成長につなげていってほしいと願っています。

さて、3学期は6年生を送る会、そして卒業式などの大切な行事があります。送る会は5年生が中心となって計画をたて、協力して準備・運営にあたる予定です。全校児童が一体となって楽しむことで、感謝の気持ちを伝え合うことができると考えています。6年生は、山中小学校に通うのもあと40日ばかりとなりました。お世話になった地域への貢献として清掃活動も考えていると聞きました。小学校生活の締めくくりとして、最後まで充実した小学校生活を送って欲しいと思います。

校内書き初め大会（1月10日）

- 1, 2年生・・・硬筆
- 3年生「友たち」 4年生「明るい心」
- 5年生「新しい風」 6年生「将来の夢」

各クラスで、新春の「書き初めの会」が行なわれました。子どもたちは、これまで書写の時間や冬休みに練習をしてきており、その成果を発揮しようと、静かな空間で真剣な面持ちで筆を運んでいました。集中しているその様子に、成長を感じました。



6年 ろくろびき体験（1月19日）

山中漆器産業技術センターを訪問し、山中漆器の製造方法の歴史を学び、体験学習をしました。失敗しないか不安に思っていた児童も、センターの方々のサポートのおかげで安心できたようです。よい卒業制作ができました。ありがとうございます。

児童作文より

- ・山中漆器のよさについて他の人にももっと広がってほしいと思いました。山中漆器は使いやすい、木のあたたかみがあるのでどこでもほっこりした気持ちになれたからです。
- ・体験では、何個も作るとなるととてもたいへんだったし、すごく力があることを知ることができました。
- ・山中漆器はいろんな人の力があわさってできているんだなと思いました。
- ・山中漆器は山中の誇りだと思いました。これからも山中漆器に親しんでいきたいです。

おめでとう！よくがんばりましたね。

☆ 加賀市小中学校書き初め展



- 大賞 6年 中田 明里
- 特選 1年 浅田 月絆 廣瀬 いりま 2年 勝木 彩晴 中谷 美寿々
3年 潮津 敢太 日下 大晟 4年 松原 滉祈 山田 統真
5年 上山 粹生 6年 上山 桔生
- 入選 1年 西野 沙良 2年 畦地 啓悟 4年 菅野 由茉
5年 口出 創太 吉本 奏人

5年 プログラミング学習（1月19日）

中さんをお招きして、プログラミングの基礎を学んだ後、自分で作ったキャラクターや背景の動かし方や音声の入れ方を学習しました。子どもたちは、「もっとやりたい！」と興味深く取り組んでいました。今後、総合的な学習の時間と関連付けながら、学習を深めていきます。



さまざまな活動でがんばっています！

☆第11回ジュニア&キッズドッジボール大会

キッズの部 SP KAGA K 優勝（1、2年生で参加した児童がいます）

☆ TEEN SUMMIT KAGA 2023

「アイデアソン！ 加賀をテクノロジーでもっと“好(ハ)”に 」参加
（4、5年生で自主的に参加した児童がいます）

中学生や高校生が参加する活動の中、山中小学校から小学生2チームが参加しました。難しいと思うことでもやってみようとする姿勢が、素晴らしいと感じました。これからもさまざまな機会をどんどん活用し、挑戦して行ってほしいです。



2学期の保護者アンケートへのご協力ありがとうございました。

全体のアンケート結果はホームページの学校評価のフォルダに掲載してあります。自由記述にも貴重なご意見をいただきほんとうにありがとうございます。ご意見を踏まえ、子どもたちの成長のため、検討します。今後ともよろしく願いいたします。